

Press Release

2014年 5月 30日

報道関係 各位

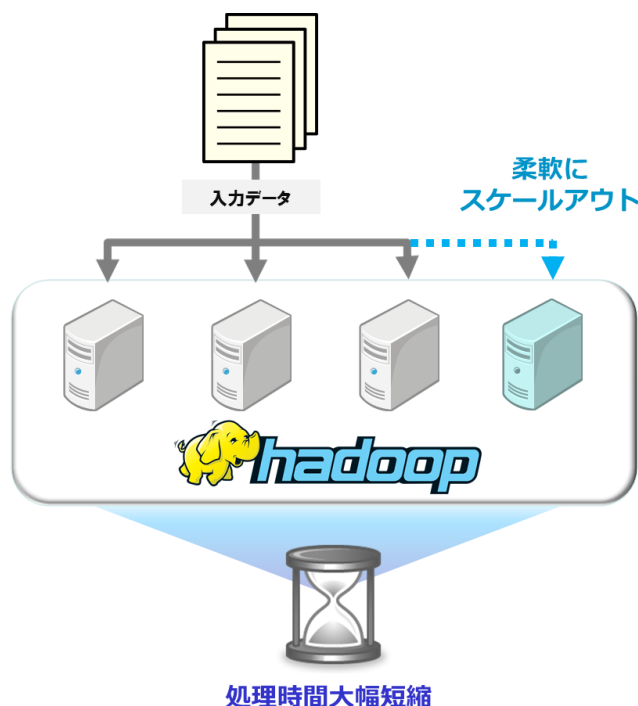
ソフトバンクモバイルの基幹業務処理を Hadoop で高速化

～1/10のコストで処理時間を1/4に大幅短縮！～

ソフトバンク・テクノロジー株式会社（代表取締役社長 CEO：阿多 親市、本社：東京都新宿区、以下 SBT）は、ソフトバンクモバイル株式会社（代表取締役社長 兼 CEO：孫 正義、東京都港区、以下：ソフトバンクモバイル）の運営する業務システムに、Hadoop によるスケールアウト型の分散処理環境を新たに導入したことをお知らせします。

旧システムと比較して処理時間を最大1/4に圧縮するとともに、従来型のシステム構築の最大1/10のコストで新システムを構築しました。また、分散処理環境によりシステムの信頼性や稼働率が高まり、運用リソースやコストの削減も実現しています。

■ 導入システム概要図



■ 導入の背景

ソフトバンクモバイルでは、契約件数増加などにもなう処理件数増加に伴い、Hadoop によるスケールアウト型分散処理環境の構築を検討。

高価なハードウェアやアプリケーションが不要で、必要に応じて柔軟に性能を高められることや、数年後に同様のシステム更改があった場合もスムーズに対応可能であることが評価され、採用が決定されました。

『報道関係者様からのお問い合わせ』

管理本部 経営企画部 皆口

TEL:03-6892-3063 Email:sbt-pr@tech.softbank.co.jp

『お客様からのお問い合わせ』

お客様窓口

TEL:03-6892-3154 Email:sbt-ipsol@tech.softbank.co.jp

また、構築支援が可能なベンダーとして、検討当時すでに Hadoop 活用を推進していた SBT が協力を依頼されました。

SBT のもつ、データベースをはじめとしたシステム構築全般の実績や、豊富な経験とノウハウに加え、Hadoop 専任のエンジニアによる包括的なサポートにより、共同開発が実現しました。

SBT ではこれまで、業務を支援するインテグレーションサービスの提供を通じて、お客様のビジネスの発展に貢献してまいりました。今後も一層技術ノウハウを蓄積し、それらをお客様にとってさらに付加価値の高いサービス・ソリューションとして提供してまいります。

■ ソフトバンクモバイル株式会社 会社概要

会社名	: ソフトバンクモバイル株式会社
事業内容	: 移動通信サービスの提供 携帯端末の販売など、移動通信サービスに関連する事業
代表者	: 代表取締役社長 兼 CEO 孫 正義
所在地	: 〒105-7304 東京都港区東新橋 1-9-1
サービス開始日	: 1994 年 4 月 1 日
資本金	: 1,772 億 5,100 万円
URL	: http://www.softbank.jp/corp/group/sbm/

※記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。